

令和 8 年度

県営土地改良事業計画概要

県営両筑第 9 地区土地改良（農業用排水施設整備）事業

両筑第 9 地区
小郡市
朝倉市
朝倉郡筑前町
三井郡大刀洗町

事業計画概要書

第1章 目 的

地区内の用水施設（幹線水路 86 k m、頭首工 5 ヶ所、揚水ポンプ 179 台）は、老朽化による水路の不等沈下や破損による漏水が発生しており、用水の供給に支障をきたし、補修対策費用が増加しているため、早急に施設の保全対策を行い、用水の安定供給と維持管理費の節減を図る必要がある。

第2章 地域の所在地及び現況

（1）地域の所在

福岡県小郡市・朝倉市・朝倉郡筑前町・三井郡大刀洗町

（2）地積

(単位：ha)

市町村名	田	畑	原野	山林	その他	計
小郡市	324	112				436
朝倉市	1,295	119				1,414
朝倉郡筑前町	1,078	91				1,169
三井郡大刀洗町	325	89				414
計	3,022	411				3,433

(3) 対象となる施設の状況及び機能保全対策工事の必要性

項目 施設名	施設名 又は 箇所数	受益面積	構 造 及 び 規 模	新設 又は 更新 年月日	機能保全対策工事の必要性
1. ダム	—	—			
2. 頭首工	下瀬頭首工	(3, 433)	洪水吐 27.0m×1.25m×2連 魚道 2.0m×1ヶ所 土砂吐 5.0m×1.53×1連	S53	施設の老朽化に起因する機能低下のため用水 確保が困難となっているため。
	本郷頭首工		洪水吐 20.0m×1.7m×2連 魚道 2.0m×1ヶ所 土砂吐 10.0m×1.7×1連	S48	
	上屋敷頭首工		洪水吐 21.5m×1.30m×2連 魚道 2.0m×1ヶ所 土砂吐 3.0m×1連	S48	
	小田頭首工		洪水吐 19.0m×1.7m×2連 魚道 2.0m×1ヶ所	S49	
	乙段頭首工		洪水吐 22.5m×1.8m×1連	S44	
3. 揚水 機場	名称	台数	全揚水量	用水量	
	I 田地	36	0.834	0.009～0.101	
	II 田地	19	0.430	0.006～0.080	
	III 田地	17	0.090	0.001～0.053	
	IV 田地	22	0.358	0.003～0.053	
	V 田地	19	0.402	0.006～0.064	
	VI 田地	16	0.319	0.006～0.051	
	VII 田地	20	0.325	0.006～0.027	
	計	179	3.267		
4. 幹線 用水路	施設名		延長	構造	
	寺内幹線第1号水路	3, 438	3, 486	コンクリートパイプ φ900m/㎡～φ600m/㎡	S59
	寺内幹線第2号水路		4, 135	コンクリートパイプ φ600m/㎡～φ500m/㎡ 石綿管 φ450m/㎡～φ350m/㎡	S55
	寺内幹線第3号水路		2, 583	石綿管 φ500m/㎡～φ300m/㎡	S55
	寺内幹線第4号水路		4, 040	石綿管 φ450m/㎡～φ350m/㎡	S60
	福田幹線第1号水路		4, 173	コンクリート管 φ800m/㎡～φ500m/㎡ 石綿管 φ400m/㎡～φ350m/㎡	S58
	福田幹線第3号水路		1, 676	石綿管 φ450m/㎡～φ400m/㎡	S57
	夜須幹線第1号水路		1, 698	コンクリートパイプ φ700m/㎡～φ600m/㎡ 石綿管φ450m/㎡	S45
	夜須幹線第2号水路		2, 539	コンクリートパイプ φ800m/㎡～φ600m/㎡ 石綿管φ300m/㎡	S46
	夜須幹線第3号水路		3, 330	コンクリートパイプ φ800m/㎡～φ500m/㎡ 石綿管φ400m/㎡～φ350m/㎡	S48
	夜須幹線第4号水路		817	石綿管 φ250m/㎡～φ200m/㎡	S46
	夜須幹線第5号水路		253	石綿管φ300m/㎡	S46
	夜須幹線第6号水路		849	石綿管 φ450m/㎡～φ350m/㎡	S49
	夜須幹線第7号水路		1, 607	コンクリートパイプ φ500m/㎡～φ350m/㎡ 開水路 1.0×0.6～2.0×1.0	S48
	夜須幹線第8号水路		1, 306	コンクリートパイプ φ600m/㎡～φ450m/㎡ 制水路 0.7×0.6	S48

項目 施設名	施設名	受益面積	延長	構造	新設 又は 更新 年月日	機能保全対策工事の必要性
4. 幹線 用水路	立石幹線第1号水路	3,433	1,811	コンクリートパイプ φ700m/m～φ600m/m 石綿管 φ400m/m～φ300m/m	S48	施設の老朽化に起因する機能低下のため用水確保が困難となっているため。
	立石幹線第2号水路		719	開水路 0.6×0.5	S47	
	立石幹線第3号水路		3,090	コンクリートパイプ φ900m/m～φ500m/m 石綿管 φ400m/m～φ350m/m	S49	
	立石幹線第4号水路		1,852	コンクリートパイプ φ600m/m～φ400m/m 石綿管 φ400m/m～φ350m/m	S47	
	立石幹線第5号水路		2,096	コンクリートパイプ φ600m/m～φ500m/m 石綿管 φ400m/m～φ350m/m	S47	
	立石幹線第6号水路		5,327	コンクリートパイプ φ800m/m～φ600m/m 石綿管 φ400m/m～φ300m/m	S50	
	立石幹線第7号水路		3,319	コンクリートパイプ φ700m/m～φ500m/m 石綿管 φ400m/m～φ300m/m	S52	
	立石幹線第8号水路		882	石綿管 φ400m/m～φ250m/m	S52	
	立石幹線第9号水路		1,648	石綿管 φ400m/m～φ250m/m	S50	
	立石幹線第10号水路		1,102	塩ビ管VUφ300m/m	S56	
	三輪幹線第1号水路		6,863	逆サイホン φ800m/m～φ700m/m 開水路 1.0×0.7～1.0×0.9 暗渠 1.0×0.7～1.0×0.8	S46 S47 S48 S52 S55	
	三輪幹線第2号水路		2,570	開水路 1.0×0.7～1.3×0.8 暗渠 1.0×0.7～1.0×1.1	S44	
	甘木橋幹線第1号水路		1,960	開水路 1.4×1.0～1.0×0.8	S49	
	甘木橋幹線第2号水路		1,701	開水路 1.3×0.8～1.0×0.7 暗渠 1.0×0.7～1.0×1.1 逆サイホン φ700m/m～φ600m/m	S47	
	甘木橋幹線第4号水路		1,494	コンクリートパイプ φ700m/m～φ500m/m	S47	
	甘木橋幹線第5号水路		2,310	開水路 0.8×0.7 暗渠 0.8×0.7	S46	
	甘木橋幹線第6号水路		2,180	開水路 1.6×0.5～0.8×0.7 コンクリートパイプ φ700m/m～φ450m/m	S45	
	下湊幹線第1号水路		3,819	コンクリートパイプ φ1,000m/m～φ500m/m	S53	
	西部幹線第1号水路		2,155	サイホン φ1,000m/m コンクリートパイプ φ700m/m～φ500m/m	S55	
	上屋敷幹線第1号水路		2,149	開水路 1.0×0.65～0.8×0.6	S59	
	本郷幹線第1号水路		525	開水路 1.0×0.8～1.0×0.7 暗渠 1.0×0.8	S46	
	本郷幹線第2号水路		1,694	コンクリートパイプ φ800m/m～φ600m/m 開水路 1.5×0.75～0.8×0.65 暗渠 2.0×1.0～1.3×1.0	S46	
	小田幹線第1号水路		675	コンクリートパイプ φ700m/m	S50	
	小田幹線第2号水路		799	開水路 1.2×0.9～1.0×0.6	S54	
5. その他 かんがい 施設	—	—				
	計	3,433				

第3章 施設整備計画

(1) 計画の要旨

当該事業整備路線のうち、開水路である上屋敷幹線第1号水路は全体的に摩耗・粗骨材露出があり、現場打水路での改築工法での計画を行った。また、管水路である寺内幹線第4号水路も漏水による緊急補修工事等を行っている状況で、改築工法が可能な区間においては改築工法とし、県道下等の開削が困難な区間においては反転工法を採用した。

(2) 土地利用の現況及び計画

(単位：ha)

地目		田	畑	樹園地	原野	山林	その他	計
面積	現況	177.3	42.4					219.7
	計画	177.3	42.4					219.7

(3) 主要工事計画

路線名	構造及び規格	数量	備考
寺内4号水路	VPΦ300、DCIPΦ400・500、分水工	L=4,940m	
上屋敷1号水路	現場打水路(1100×550)	L=888m	
計		L=5,828m	

(4) 工期

令和8年度 ～ 令和13年度(予定)

(5) 環境への配慮

土砂や濁水の発生を極力防止し、発生した場合でも直接下流へ流さないなど充分注意して施工を行う。

第4章 費用の概算

(1) 事業費の概算

事業費	996,000 千円
事務的経費	70,000 千円
計	1,066,000 千円

(2) 負担割合

(単位：%)

費用・区分	国	県	市町村	受益者
事業費	50	25	22.5	2.5
事務的経費	0	100	0	0

第5章 効 用

(1) 年総効果額

項目	区 分	年総効果額 (千円)	年増加所得額 (千円)
食料の安定供給の確保に関する効果		156,482	2,246
	作物生産効果	155,299	
	品質向上効果	5,608	
	営農経費節減効果	△4,233	
	維持管理費節減効果	△192	2,246
農業の継続的発展に関する効果		3,281	
	災害防止効果 (農業関係資産)	3,281	
農村の振興に関する効果		3,797	
	災害防止効果 (一般資産)	3,797	
多面的機能の発揮に関する効果		2,817	
	災害防止効果 (公共資産)	2,817	
その他の効果		15,840	
	国産農産物安定供給効果	15,840	
計		182,217	2,246

(2) 投資効率

項目	区 分	算 式	数 値
総事業費		③=①+②	1,870,522 千円
	当該事業による費用	①	812,728 千円
	その他費用（関連事業費+資産価額+再整備費）	②	1,057,794 千円
年償還額		④	1,835 千円/年
	うち機能向上分	④'	— 千円/年
年総効果（便益）額		⑤	182,217 千円/年
現況年総農業所得額		⑥	156,241 千円/年
年総増加農業所得額		⑦	2,246 千円/年
評価期間（当該事業の工事期間+40 年）			46 年
割引率			0.04
総便益額（現在価値化）		⑧	3,789,552 千円
総費用総便益比		⑨=⑧÷③	2.02
総所得償還率		⑩=④÷⑥	1.2 %
増加所得償還率		⑪=④'÷⑦	— %

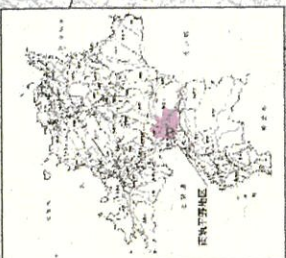
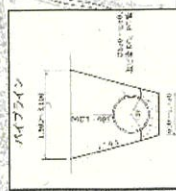
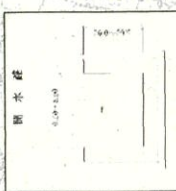
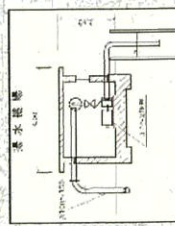
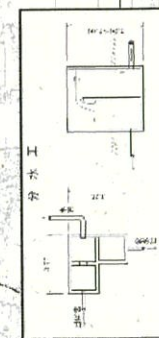
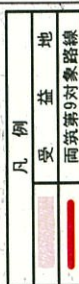
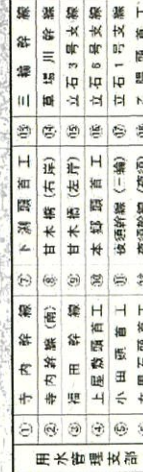
第6章 他の事業との関係

区分	事業名	事業 主体	受益面積 (ha)	実施年度	事業内容
基本事業	両筑平野用水Ⅱ期事業	水機構	4,675	H17~H29	貯水池・用水施設

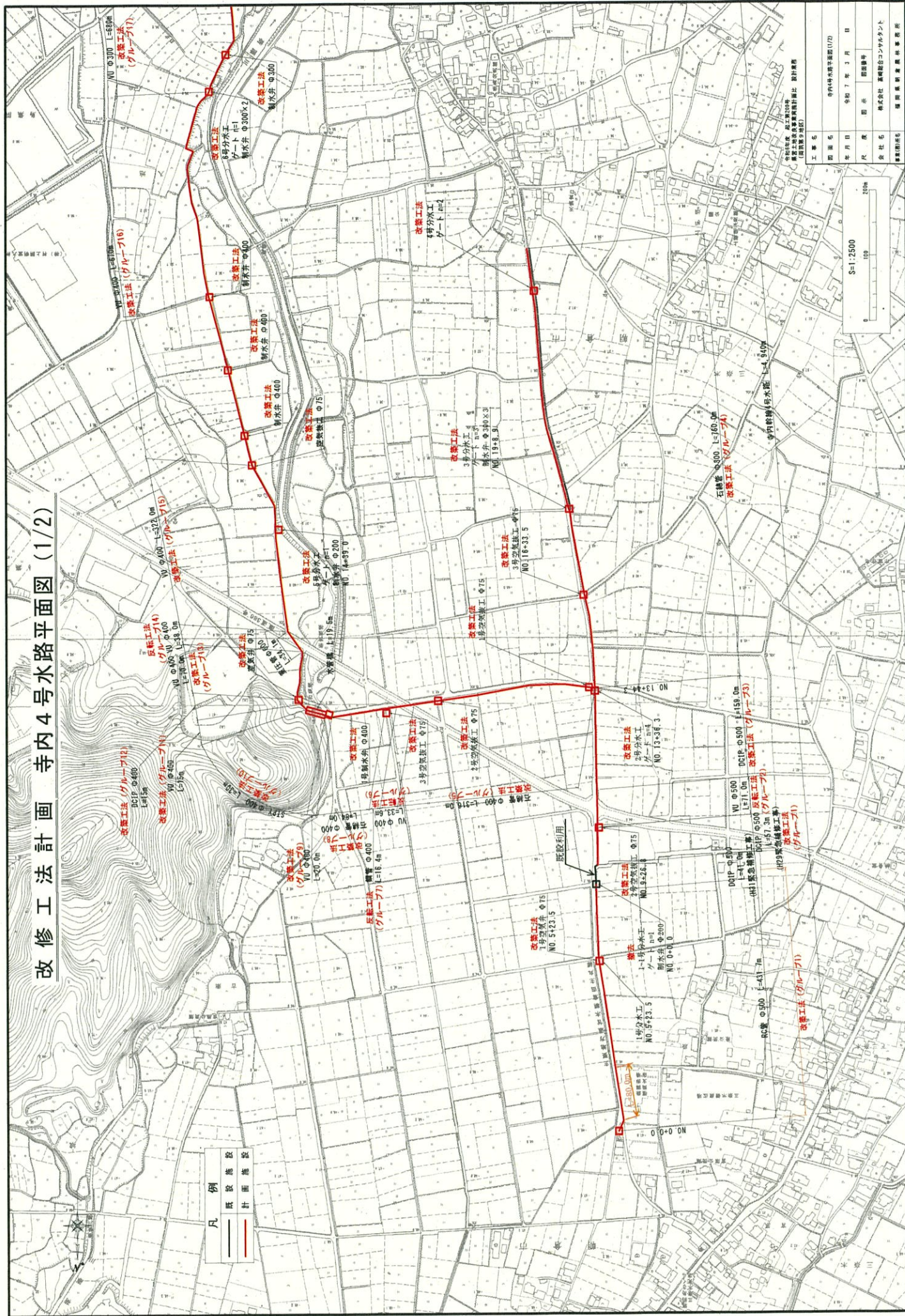
第7章 計画概要図

別紙図面のとおり

日期	1997.7.14
星期	星期六
地点	8:30-10:30
姓名	王德胜
性别	男
年龄	34
职业	教师
单位	XX小学
住址	XX路XX号
电话	XXXXXX
邮编	XXXXXX
备注	



改修工法計画 寺内4号水路平面図 (1/2)



工事名	寺内4号水路改修(1/2)
年度	令和7年3月
図示	図面
設計者	株式会社 高橋建設コンサルタント
監理者	株式会社 高橋建設コンサルタント



改修工法計画 寺内4号水路平面図 (2/2)

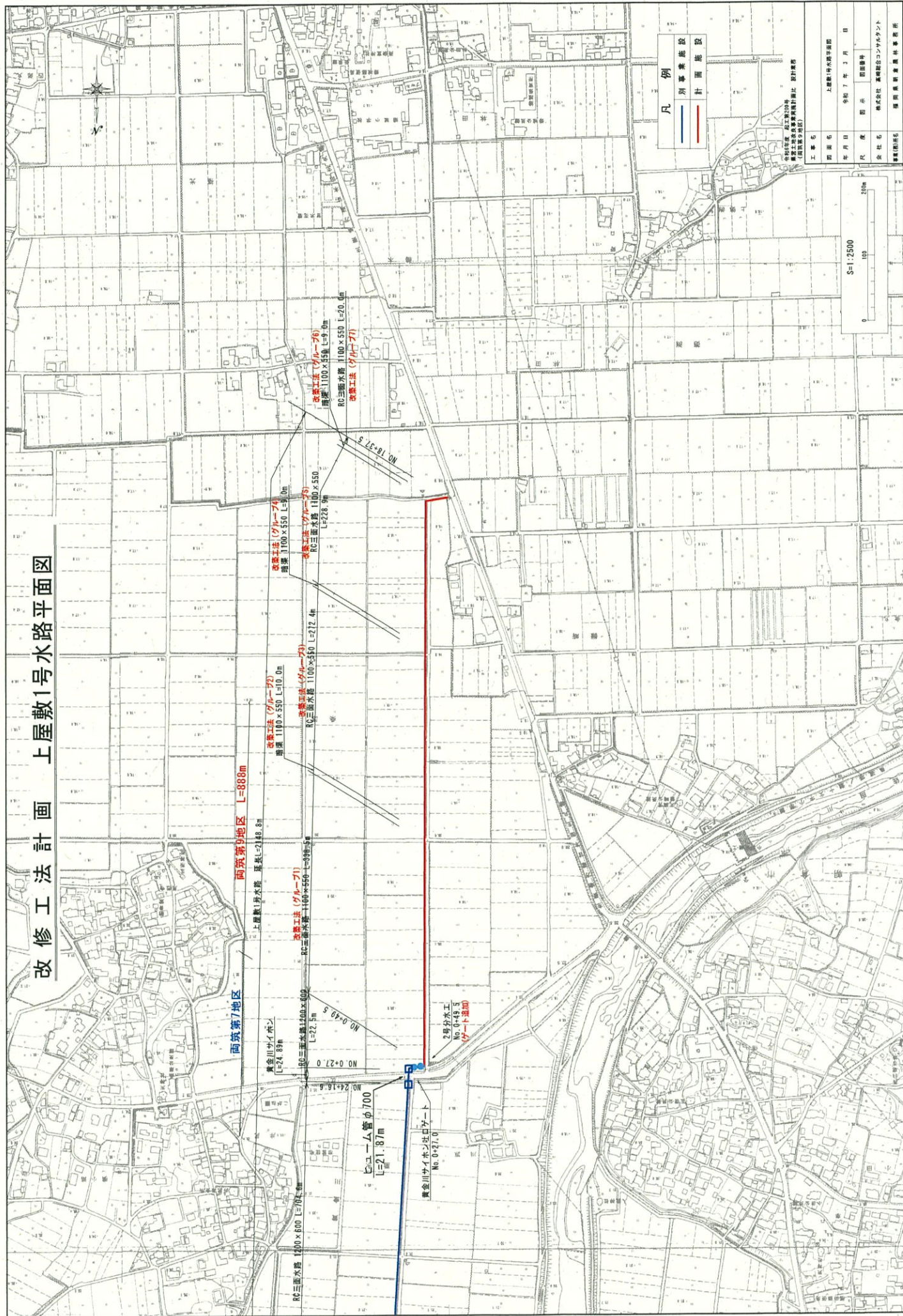
凡例
 — 既設施設
 — 計画施設

工事名
 寺内4号水路平面図(2/2)
 株式会社 東海建設コンサルタント
 (西宮市南地区)

工程名	設計者	年月日	図面番号
寺内4号水路平面図(2/2)	株式会社 東海建設コンサルタント	令和7年3月	S-1:2500

令和6年度 竣工実績申請 関係書類の提出先 所(国等の地方自治体)	
令和6年度 竣工実績申請 関係書類の提出先 所(国等の地方自治体)	
工 事 名	寺内村水産資源館(272)
期 間 名	
年 月 日	令 和 7 年 3 月 日
尺 度	図 示
	図 面 番 号
会 社 名	株式会社 黒瀬総合コンサルタント
事業(商品)名	環境系新築建築設計用

改修工法計画 上屋敷1号水路平面図



工事名	上屋敷1号水路改修工事
期日	令和7年3月
年度	第10年度
尺度	1:2500
設計者	株式会社 建設設計センター
設計者	建設設計センター
設計者	建設設計センター

工事名	上屋敷1号水路改修工事
期日	令和7年3月
年度	第10年度
尺度	1:2500
設計者	株式会社 建設設計センター
設計者	建設設計センター
設計者	建設設計センター